

広報



しゅら

おもな内容

- 2 P 応域消防スタート
- 3 P 老人医療が1月から無料
- 4 P 年末の交通安全運動
- 5 P バイタの合格者発表
- 6 P ふるさとの歴史



冬本格的に……

○：ポカポカ陽気を思わせる冬の始まりから、にわかに猛ふぶきとなった十二月。なんともあわてたり、驚いたり、の連日だった。

○：季節のおとずれだけは確実にやってくるものだと、いまさらながら感嘆のする人もいて本格的な冬の幕あけとなった。

○：そして、いよいよ今年も最後の十二月、日が短かく、日ごとに寒さが加わって、野外の景色はわびしさをまじしてきた。

○：それはあわただしい歳末の気分とマッチしてどことなく新年を迎える心構えが浮んでくる。

○：あれをやり、これをやり、と意気まいた四十七年もあと数日で終りをつけようとしている。お元気でよいお年をどうぞ……。

ふぶきのあとの陽元部落

(保買所ふきんから写す)



12

No.76

スタートした 広域消防

緊急のときは一一九番へ

村民の財産や生命を恐ろしい災害から守ろうと、消防を常備化し、消防力を強化するため十月一日、広域消防がスタートしましたが十二月二日から業務を開始しました。

この広域消防は、本署を中里町に置き、金木町と市浦村には分署を設け、広域的な立場から消防力を強化していきこうというもので

す。市浦分署には佐藤哲也分署長のほか、近代的な消防技術や訓練をうけた、八人の消防士が配置されており、緊急事態に備えるほか、防火相談や防火診断などの火災予防も計画的に行なうことになっていきます。

児童館西側に来春建設します。規模は木造モルタル二階建てで、事務室、仮眠室、待機室など八八、三七平方尺、車庫は五三平方尺の子定です。

緊急の場合の連絡は相内局一一九番へどうぞ。

市浦村消防分署職員
分署長 佐藤 哲也
消防士長 三上 光治



新しい看板をかけ、スタートした広域消防



消防士
吉田 秀夫
三和 奈良
岡本 勝義
工藤 広直
三和 清規
剛雄



加福善蔵氏(委員) 死去

十一月十六日老衰のため自宅で死去しました。加福

さんは大正十四年五月から旧三村長六期、合併後市浦村議会議員を一期勤めたあと、三十九年七月以来教育委員として教育行政にもたずさわっていました。昨年四月、長い間の自治功勞が認められ勲五等瑞宝章を受賞しました。行年七十八才。

納め忘れはあ りませんか?

こくみんなんきん

国民年金加入者のみなさん、今年の分はもろんのこと、最近二年の納め忘れはありますか。国民年金のかけ金は二年を経過すると時効になり、納められなくなることになります。

このようなことにならないよう三カ月に一度、国民年金の保険料を確認してください。保険料を納めることが困難なため、免除された期間がある人は、十年以内、さかのぼって保険料を納めることができます。また六十才を過ぎた人は、六十五才になる前に十年以内免除された期間がある場合にも、納めることができます。

国民年金で財産づくりを
皆さんは、自分いくら位の財産があるか計算してみたいことがあります。土地、家屋、貯金など

例 二十五歳納付の場合
増額分 九万六千円
増額分 五万四千円
合計 十五万円の老齢年金が終生受けられます。

老人の医療費 70才以上 が無料に

～来年一月から実施します～

老人福祉法の改正によって、四十八年一月一日現在で満七十才以上になったおとし寄りの医療費が無料になります。

これは国民健康保険、社会保険の加入に關係なく行なわれます。しかし、所得制限によって、満七十才以上のお年寄りでも所得の多いかたは、該当しないこと

になっています。

所得制限は別表のとおりです。

村では該当者へ「老人医療費受給者証」を交付しましたが、来年の一月一日か

ら通院または入院する場合は「保険証」と、「老人医療費受給者証」を忘れないうりにしてください。

なお、医療機関(病院、医院、診療所等)は全国どこでもよいことになり、おとし寄りのみなさんは、大変たすかることになりました。

所得制限 (年間)	
▷70歳以上の老人の所得額	
1. 扶養親族がない場合	38万円
2. 扶養親族が1人の場合	50万5千円
3. 扶養親族が2人以上の場合	
1人につき13万5千円を合算した額	
▷配偶者又は扶養義務者の所得	
1. 扶養親族がない場合	1,323,625円
2. 扶養親族1人の場合	1,518,625円
3. 扶養親族が2人以上の場合	
1人につき13万5千円を合算した額	
以上の所得制限に該当しない方が、医療費が無料となります。	

年賀状は22日まで

氏名)をハッキリくわしく

年賀状を書く時期になりました。郵便局ではせっかく書いた年賀状が間違いない元且に届けるため次のことに注意するようお願いいたします。

△あて名(受取人の住所)をハッキリくわしく

△あて名の郵便番号も忘れずに書く。

△郵便番号を書けば都道府県名は省略できる。△友だちに出すときは、おとうさんの名前(肩書)も書く。

△自分の郵便番号、住所名前も忘れずにハッキリくわしく書く。

△年賀状は十二月二十五日から引受け、十五日からポストにいれるが、二十二日を過ぎますと、

あて名はハッキリと郵便番号も忘れずに

ごみは決められた日に不法投棄はやめよう

ごみの出し方について、広報などで協力をお願いします。

いっていますがまだ決められた日、場所以外に出している方がおられます。特に次の点についてのご協力をお願いいたします。

●ごみの出す日をまちがえますと次の取集日でもそのまま放置されることになり、大やねこによってごみ袋が破られるだけでなく、その一帯にごみが散乱し、非衛生的です。ごみは、収集日以外に出さないようにしてください。

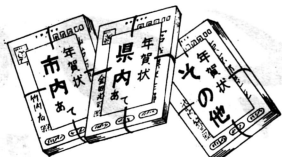
●村でもパトロールを強化しながらごみの不法投棄を監視していきます。みんなでごみの不法投棄には注意するようご協力ください。

●資格
満十五才以上十七才未満で来春中卒見込の者又は中卒以上の者
志願についての相談は市浦科役場 電話一番へどうぞ

陸・海・空 自衛隊生を募集

専門技術者を養成する自衛隊生徒を募集中です。

○初任給三〇、一〇〇円
○実賃約五〇、〇〇〇円
○勤務しながら高校卒の資格取得
○防衛大学校及び幹部候補生への道が容易です
○専門的な技術習得



△私製はがきで、年賀状を出すときは、表面に「年賀」と朱書してください。

「市内」「県外」「その他」にわけて出してください。

△あて名はハッキリくわしく

△あて名の郵便番号も忘れずに書く。

△郵便番号を書けば都道府県名は省略できる。△友だちに出すときは、おとうさんの名前(肩書)も書く。

△自分の郵便番号、住所名前も忘れずにハッキリくわしく書く。

△年賀状は十二月二十五日から引受け、十五日からポストにいれるが、二十二日を過ぎますと、

進めています。来年六月安成の予定で、七月から給水を始めます。加入申し込みは二十五日から勝元出張所です。

年末の交通安全運動にご協力を

22日から31日まで

絶対にやめよう、酒飲み運転

飲んだり乗るな・乗るなら飲むな

「飲酒運転は、絶対しない、させない」を重点に、二十二日から三十一日まで年末の交通安全運動が行なわれます。年の暮れに不幸な交通事故にあうことのないように注意し、明るい新年を迎えてください。

飲酒運転は絶対にしない

▽酒を飲んだときは車を運転しない。
▽宴会や懇親会など、酒のどると思われる会合へ出るときは車を運転していかない。
▽車を運転する必要があるときは、たとえ一滴でも酒は飲まない。
▽祝い酒なども車を運転するときは飲まないで持ち帰る。主催者も持ち帰らせるよう配慮をする。
▽車を運転していった先で酒を飲んだときは、タクシーで帰る。

飲酒運転は絶対にさせない

▽車を運転してきたお客様に酒をすすめない。
▽酒を飲んでいる者には絶対に車を運転させない。
▽酒がでるを予想されるような集會、会談等には、車を運転していかない。
▽宴会などで車を運転して帰る者には酒をすすめない。
▽酒を飲んでいる者には車をすすめない。
▽酒を飲んでいる者には車を貸さない。
▽会談や集會のあとの懇親会等で酒を出す予定があるときは、通知書にその旨を付記する。
▽酒を飲んでいる者が車を運転しようとするときは、エンジンキーをあずかりタクシー等で帰す。
▽家族の者が酒を飲むところへ行くときは、車を運転していかせない。

飲酒と罰則

(1)酒酔運転—一年以下の

懲役または五万円以下の罰金

(2)酒気帯び運転—三カ月以下の罰金

(3)酒酔状態で運転を命じられたが容認した運行管理者—二年以下の懲役または五万円以下の罰金

(4)悪質な酒類提供者—はう助罪および教唆罰

犬を飼うエチケット

- ◆…かならずつないでおく
- ◆…登録して予防注射をうける
- ◆…いらない犬は捨てずに、役場へ連絡する



保健衛生



また食欲がなくなり、の痛み、鼻汁・せき・たん・くしゃみや、とくに筋肉の痛みがともないです。感染したら

カゼの治療は、安静、保温、栄養補給の三つが原則とされています。

できるだけ早く医師の診断をうける。

寒さが増えるにつれてカゼの季節がやってきました。カゼは4万病のもと々といわれていますが、ちよつとした油断からかかる病気で、す。こししの冬はふだんから

カゼは4万病のもと々々 早目に手当をしよう!

健康管理に十分気をつけ、感染しないように注意しましょう。

感染している人の口から口へ伝染する

ウイルスは、患者や保菌者のせき、くしゃみや、つばなどに含まれて飛び散り、それを吸いこむことよって感染します。

また、患者の寝具、被服食器などからも感染します。この、いつも清潔にしておくことが大切です。

症状

インフルエンザに感染しますと、さむけや頭痛を感じ、急に発熱し三十九度から四十度の高い熱がでて、一日から三日ぐらい続きます。

感染したら、余病の併発の恐れがありますので、完全に治るまで暖かい部屋で安静にする。

カゼにかざらず、すべて病気を予防するには、ふだんから十分な休養をとることが大切です。

流行のまえに、インフルエンザの予防接種をうける。流行期には、保菌者などのせき、くしゃみやなどからの感染を防ぐため人ごみなどには行かない。また、外出するときはマスクをかけるようにする。

女性に原付バイクブーム



相内児童館で出張試験を実施しました

原動機付バイク(五〇CC)と小型特殊免許の出張試験は十一月二十四日、相内児童館で行なわれた。

受験した人は五〇CCが男十八人、女六十五人、小特が男三人、女四人でした。

合格率は六四・四%と上々の成績でした。なかでも女性の合格者は四十八人で、全体の八割以上を占め、女性の間にこのところバイクブームが高まっています。

これは警察と交通安全協会相内支部が村内から無免許運転を追放しようとして積極的の免許取得をすすめ、この試験にそなえて三日も交通法規講習会を開いてきました。合格率の上昇はそのまま無免許運転を減らす事になり、交通事故も少なくなるでしょう。と、関係者はその効果に期待しています。

合格者氏名

(原付五〇CC)

三和知恵子、三浦美恵子、角谷ちよめ、瀧田七子、吉田久子、三上かつえ、吉田良子、佐藤千鶴子、伊藤照江、三和すそ、工藤聖子、三和佳子、大性祐子、工藤美理子、吉田きくゑ、

新岡道子(以上相内) 佐藤つるよ、木村睦子(太田) 秋田谷きゑ、秋田谷タコ、木村萩枝(桂川) 小山順子、小山内明志、松橋アキ子、梶浦正子、成田勝由、岩館逸子、中島ツエ、澄子、吉田久美子、奈良龍子、浜田幸子、新岡寿行、本荘ヨコ、金野忠教、相坂幸子、若山和子、小山重吉(以上十三) 太田忠一、佐

々木ハルエ、木村光子、葛西キリ、和島義市、和島訓子、葛西美穂子、山田清作(以上磯松) 成田美佐子、櫛引由喜雄(勝元) 松田厚子(中里) (小型特殊) 奈良米 四郎、安保 美知子、山田 民子、丁子 谷次江。

一家平安



交通安全

わたしの発言



おそろしい交通事故

十三小六年 加納 末幸

交通事故はおそろしい。故にあつている。こんなこと考へるとむねがぞくぞくする。運転手も歩行者もかめ入院したそうだ。いまもそのあとが残つている。また、みきさんは自転車。通事故のない平和な村づくのふたりのりだけがして。うちの祖母も交通事故に協力してください。

交通規則を守りましょう

十三小六年 秋田谷 知草

新聞を見ても、テレビを 見ても、毎日のように交通 事故の事が出でいます。運 送校の時、右側通行、道の 横断は、左右をよく見てお 酒飲み、スピード違反、無 免許、絶対にやらないよ うにしてももらいたいので ます。又、歩行者側の、ちよ う。



十三港町風情記 ②

山内英太郎

村史編さん委員会では、十月二十四、二十五日の二日間、安東氏の遺跡を訪ねて、西海岸を、秋田市まで研修旅行した。以下八回にわたってそのまともを掲載します。

安徳天皇忌住の地、北澤

秋晴れのさわやかな日差しを受けながら、車は五所川原から懸ヶ沢へひた走り去った。鳴沢から右に折れると北澤田がある。ここは源平の戦いに破れた平氏の一族と安徳天皇御宮の跡と伝えられ、五、六〇坪の山は天皇山と名づけられてゐる。現に地図の上にも記されている。

天皇はここに一年ほど住居し寒冷にこらえかねて安東東船で床の国長安の王宮に招じられたという。安東水軍がこれを護衛した。源平の戦いに安東氏は平氏に加担したのであった。それは安東氏の祖先である安徳の頼時、貞任が前九年の役で源家に破れたのを子孫代

若むす赤石川の古債

(8)

車は懸ヶ沢を過ぎて赤石川を逆のぼる。左手に小さな部落の前面にこもり茂った小山がある。ここは部落の墓地として使われ、けむす石が点在し一見して往時の墓と見てうなずける。現在も使われているものがあり、墓石の前にカヤで小さな門を造っているのは、なんのためか珍しい。古書によればここに太古五畿七道の王者邪馬台国王長髓彦が日向築紫神武帝に大和で破れ、肩に大傷を受けながら追われ越後の国(越後)で兄の安日彦に救われつと東日流に逃れた

そして、十三の有馬浦に稲城(福島城の前身)のとりでを築いた。身の丈(たけ)七尺二寸とされ、七十余才で死亡したが、遺骸はこの小山の森に葬られた。その後、赤石川がしばしば洪水を築いたが崩れかきする危険があるので、十三の於瀬浦(オセドツ)に再葬したとある。森の後方に古びた石塔があり崩れかきつた鳥居が立てられてあった。部落は七軒で古い民家は伊東と名乗り部落の長であった。ここから少しおりとると道側に森がぼつとある。これは古書に出てくる遺跡目標であるカツラの木が大岩を廻して根を張り森となつてゐる。また上流には種里城があり、津軽急信の祖先久慈光信の居城跡に光信の墓地がある。

第32回商工会珠算検定合格者

十一月十八日実施

- ▽三級 大江蘭子(市巾)
- (三和昌人(相小))
- ▽四級 相坂嘉人(十三)
- 小) 奈良るみ子、土岐明子、鳴海彰光(太田小)
- ▽五級 加納日出子、豊島洋子
- ▽六級 三和範子、相馬十三小) 櫛引武弘、成田秀
- 清人、藤田佳子、佐藤晃一(相内小)、山田宗律子、浜田幹子(十三小)、葛西由佳、山田恵美子(脇元小)
- 奈良豊(太田小)
- ▽七級 成田栄子、三和享(相内小)、亀田智見子、十三小) 櫛引武弘、成田秀美(太田小)
- 子(脇元小) 丸山孝子、奈良文子、斎藤光正、奈良千草(太田小)
- ▽八級 三和寿重子(相内小)、福井順子(十三小)
- 内) 福井順子、工藤久美子、伊南和枝、工藤綾子、三上智子、今康子、山田育子、谷ゆり子、石岡純子、葛西時江子、櫛引千里(脇元小)
- 丸山東保子、植野恵子、木村夏子、奈良江里子、木村明美、米谷洋子、土岐よし美子、木村香世子、奈良光明美(太田小)

文化祭の益金を

歳末たすけあいに寄金

市浦中三年女子二十六人



市浦中学校三年女子の高橋美子、葛西千高橋、葛西さんの代表者二人は「先生をまじえみんなで相談したところ、少しお金を出さないと、役に立てよう、ということに話が進み、卒業してから、卒業してからも、こうして善いことをしたい、と、晴れとした顔で胸を張っていました。

(写真)代表者の高橋、葛西さんの二人)